

笑顔



令和2年2月14日(金)

どんなに好きでも最後は別れるんです。人に遭うということは、必ず別れるということです。別れるために遭うんです。だから遭った人が大切なのです。

瀬戸内寂聴(小説家、尼僧) 1922～



[1・2年生]

[3年生]

[1・2年生] 13日(木)からテスト週間
[3年生] 16日(日)高専一般受検

テスト週間に突入:高専・公立受検迫る!

頑張った自分に自信をもって!



はやいもので、2月も中旬にさしかかりました。1、2年生は14日(金)に、技術・家庭と保健体育の定期テスト5を行いました。5教科のテストは20日(木)に行います。寒い時期だけに、健康には十分気を付けて、計画的に取り組んでほしいと思います。

3年生の進路関係では、先週、公立高校の推薦入試が行われ、16日(日)には高専〔徳山工業・大島商船〕の一般受検が行われます。また、3月5日(木)には公立入試が行われます。3年生もいよいよ大詰めになってきました。もうひと踏ん張りです。健闘を祈っています。



最近の話題

とってもおいしいお菓子が出来ました!

お菓子作りに挑戦しました!

2月4日(火)

ものづくりマスターの大日田さん

ものづくりマスター(※1)が来校し、お菓子を作りました。参加された保護者の方は手際よくお菓子を作り、おいしく召し上がっていました。



(※1) 厚生労働省の事業における実技指導者です

道徳評価の研修を行いました!

2月3日(月)

今年度から道徳が教科になり学年末の通知表に道徳の所見が入ります。それを受け、評価に関する研修を行いました。生徒のみなさんが評価を見て、自身の成長を実感し、意欲の向上につながるよう作成していきます。



研修の様子です

2年生が「立志の集い」実施!

2月7日(金)

多くの保護者、地域の方が参観されるなか、2年生が「立志の集い」を行いました。自分の志を述べたり、学年合唱を披露したりすることを通して、大人になることへの自覚を高めることができました。



希笑輝思信統慈

←色紙に書いた文字です。手形の上に志を表す一文字を書いています。どの文字もみんな素敵でした。

おもんばか

「相手を慮ること」を大切に!

～囲碁の対局でのマナーから～



昨年、小学生の中邑堇(なかつむらすみれ)さんが、史上最年少でプロ棋士になりましたが、最近、囲碁を行っている小学校が増えているという記事を目にしました。囲碁は日本の伝統文化として発展してきた、2人で行う国民的ゲームです。囲碁の対局でのマナーとして、勝ち負けが決まった際に、勝った人は決してガッツポーズをすることはありません。また、対局が終わった際には、負けた人も「ありがとうございました」と言います。これは、相手に感謝し、相手の気持ちを慮る【深く思いを巡らし、深く考えること】という、日本の伝統文化によるものです。

2月になり、高校の合格または合格内定が決まる生徒が出てきました。先日、放課後に合格内定を担任から伝えられた生徒がその翌日、友達の前で過度に嬉しさを表現することなく、今までと同様に、休み時間もひたむきに学習している姿がありました。当然、合格が内定しても、学力をつけておかないといけないという気持ちがあったと思います。一方、これから受検をする多くの友達のことを慮った気持ちもあったことと思います。

そういう私も、最近、多くの人の慮った言動で心とむことができました。相手を慮ること、大切にしていきたいです。

～【各種大会・演奏会】頑張りました～

～ソフトテニス大会男女、女バス大会、ともに健闘しました～

- [8日(土)] 光市長杯市民ソフトテニスインドア大会男子 ヤマグチカップ中学校バスケットボール大会女子～9日【3位】
- [9日(日)] 光市長杯市民ソフトテニスインドア大会女子 光・柳井地区吹奏楽新人演奏会

～演奏会では心和む演奏で観客を魅了しました～



【編集後記】

日が昇るのが早くなり、日が沈むのが遅くなりました。この時の流れとともに、環境も変化します。そんな変化の中で人は様々な経験をし、成長していくのでしょね。

【お知らせ】18日(火)に光井小で中学校説明会を行います。来年度の準備も着々と進んでいます。はやいものです。